



明るい篠崎

■ 発行 ■
 青少年育成篠崎地区委員会
 総務部
 ■ 事務局 ■
 江戸川区生活振興部
 東部事務所地域サービス係
 江戸川区東瑞江1-17-1
 電話 03(3679)1124

第44号 令和7年1月17日 青少年育成篠崎地区委員会発行

青少年育成篠崎地区委員会

委員長 田村憲司



謹んで新春をお祝い申し上げます。

日頃より青少年育成篠崎地区委員会の活動にご支援・ご協力いただいております町会・自治会・地域関係者の皆様、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、子ども会を中心に実施しております卓球大会・ドッジボール大会も、昨年度以上に参加チームが増え、盛り上がり成功裏に終わることができました。

特に、九月のドッジボール大会は直前に雨の日が続く、天気予報によりますと、前日まで雨マークがついておりました。お借りする篠崎中学校の校庭の状態も心配でしたの

で、明日は晴れるようにと願ひ空を仰いでおりました。皆の願ひが通じたのか、当日は五つのコートから元氣な声援が上がり、ボールが飛び交いました。大きな怪我もなく、久しぶりに少し早いスポーツの秋を満喫いたしました。子ども達は「おじさん、楽しかったよ」と喜んでくれました。外での活動は天気は左右されるため、とても神経を使います。子ども達の笑顔にほっとした一日でした。

ある教育者が「よき種はよき苗となり よき花が咲く」と言っていました。

我々大人が土となり水となつて、子ども達を育て・守つて、希望の大輪を咲かせていきたいと思ひます。

これから、地域の子どもの達のためにご理解をいただき、温かく見守ってくださいませようお願ひいたします。



青少年育成篠崎地区委員会

役員名簿

【顧問】

松下 幸博
 並里 順郎
 小林 常良

【相談役】

小原 泰子

【委員長】

田村 憲司

【副委員長】

須藤 正一
 竹内 正夫

【会計】

須藤 正子

【監査】

高橋 好子

【総務部部长】

鈴木 秀明

【総務部副部长】

栗原 國子
 内藤 房枝

【連絡調整部部长】

鈴木 俊行

【連絡調整部副部长】

相川 美智子

【事業部部长】

竹内 正夫

【事業部副部长】

長谷川 美子
 藤江 菊枝

【研修部部长】

須藤 一郎

【研修部副部长】

井上 伸也

町会・自治会長紹介

【下篠崎町会】

小林 常良

【王子製紙江戸川社宅自治会】

宇津井 一樹

【南篠崎町会】

松下 幸博

【南篠崎五丁目自治会】

榎本 進

【東篠崎団地交友会】

針谷 嘉夫

【都営下団地自治会】

川 満 斉

【東篠崎共栄町会】

並里 順郎

【南篠崎スカイハイツ自治会】

岩崎 誠司

【東篠崎団地絆自治会】

柴田 清二

【東篠崎団地和自治会】

大島 久雄

こんな活動しました!

東部地域祭



第48回東部地域祭が11月10日に開催されました。
 昨年度までの会場であった下鎌田広場がなくなり、東部公園にて瑞江地区と一緒に担当しました。篠崎地区委員会は公園運営部としてジャンケン大会・ミニトレーン・輪投げ・竹馬・パズルで遊ぼうを行いました。曇り空の中でしたが、多くの来場者でにぎわい、トラブルや事故もなく無事に終えることができました。瑞江地区委員の皆様やお手伝いをしていただいた方々とも交流ができ、有意義な一日となりました。

(副委員長 須藤一郎)

ドッジボール大会



空が秋色を帯びてきた9月29日(日)、きれいに整地された篠崎中学校の校庭で「小学生ドッジボール大会」が開催されました。9月は秋雨前線の影響で天候が不順のため開催が危ぶまれておりましたが、当日は暑くもなく寒くもなく運動するには最適な日和でした。
 コロナやマイコブラスマ肺炎等、感染症を心配しながらの開催でした。昨年よりも参加チームも増え、男子・女子に分かれて低学年2コート、高学年2コートで熱戦が繰り広げられました。ボールが身体にあたり泣いている子や勝って歓声を上げる子など、勝ったチーム・負けたチーム・選手一人ひとりの思いは悲喜こももものでしたが、チームプレーの楽しさなどたくさんのお話を学んだ一日だったと思います。小学生以上に熱心に応援をする保護者や学校関係者、町会・自治会長の姿が印象的でした。パリオリンピック・パラリンピック同様に盛り上がりました。

(副委員長 竹内正夫)

卓球大会



6月23日(日)、梅雨の影響で時折激しい雨が降る下、早朝から区立篠崎第二中学校の体育館には、篠崎地区卓球大会に参加するたくさんの中・小学生と保護者が集まりました。今年で五十三回目の卓球大会は、現在シニア世代が小学生の時に始まったと伺い、とても歴史のある大会だと思いました。

今年の卓球大会は、小学生男子と女子、中学生・育成者のそれぞれの1チーム5名から成る各町会子ども会4団体のリーグ戦で行いました。開催中は選手の活躍や応援する声で会場内は熱気に包まれていました。そこは勝負の世界、勝ちや負けは付きものです。参加した子ども達には、対戦相手へのリスペクトと仲間とのチームワークを学び、楽しい思い出を作っていました。

(事業部 南江広一郎)

連絡調整会



「令和7年度のイベントの見直し」というテーマで、連絡調整会が9月5日(木)に開催されました。

町会・自治会・小中学校関係者・共育プラザ・子ども会等、日頃様々な分野で協力いただいております地域の皆様と、グループに分かれて協議をいたしました。卓球大会やドッジボール大会の長きにわたる歴史を大切にしながらも、地域にもっとアピールをする等の必要性を感じています。

子ども達が楽しめる企画・運営ができるように、たくさんの方の声を聞かせていただきます。

(連絡調整部副部長 相川美智子)

編集後記

お忙しい中、原稿をお寄せいただいた皆様、誠にありがとうございました。
 総務部編集委員一同、皆様のご協力のおかげで明るい篠崎第四十四号を発行することができました。



さくらぎ子ども会



曇り空の日曜日、小学生ドッジボール大会が開催され、さくらぎ子ども会は男女6チームの参加となりました。子ども達の歓声、保護者の応援とにぎやかな声が校庭に響き渡りました。わずか5分間の試合ですが、子ども会がチーム一丸となって勝利に向う姿はすばらしく、これからも成長する姿を地域と共に見守り続けていきたいと思ひます。(執筆：石川)

篠崎地区の子ども会の紹介



こばと子ども会



9月の区民運動会の参加を楽しみにしていた子どもたち。残念ながら雨のため中止になってしまいました。外での行事は天気によって左右されますが、当日配付予定だったお菓子をもらってみんな嬉しそう！来年は晴れますように！（執筆：大村）

ひまわり子ども会



ひまわり子ども会では、毎年、卓球大会・区民運動会・ドッジボール大会・美化運動に参加しています。今年度初めて、ジュニアポーリング大会に参加しました。子どもたちにとっては初めてのポーリングでしたが、少しずつ上手に投げられるようになり、最後は「楽しかった～。またやりたい。」と言っていました。良い経験ができました。(執筆：小川)

まつのこ子ども会



まつのこ子ども会には107名の会員が在籍しています。新入生歓迎会や町会の盆踊り等、今年度はたくさんの行事があります。子ども会の特徴として、中・高生の会員が進んで手伝いをしてくれます。新入生歓迎会では高校生が中心となってビーズアクセサリ-の作成やお菓子のつかみ取り等をして楽しく遊びました。(執筆：山下)

あすなろ子ども会



あすなろ子ども会では、地域主催の卓球大会、ドッジボール大会、ドッジビー大会に積極的に参加しています。また、春には新入生歓迎会を行い、お菓子食い競争・玉入れ・ジャンケン大会を楽しみました。年度末にはバス旅行を企画し、毎年関東近郊のレジャー施設に遊びに行くなど、充実した活動を行っています。(執筆：上村)

にじいろ子ども会



にじいろ子ども会は、今年度新設した篠崎地区でも一番東側にある、朝日と篠田堀の桜が名物の小さな子ども会です。人数はまだ少ないですが、みんなで協力し合う仲良く活気のある子ども会です。(執筆：山田)

つくし子ども会



つくし子ども会は、6月に行われた卓球大会に出場しました。子ども達は、卓球はもちろん、かき氷を食べて楽しみました。大会当日は選手宣誓の代表にも選ばれて、子ども達の成長につながったと思います。(執筆：青山)

たけのこ子ども会



たけのこ子ども会では2月にバスハイクで埼玉県春日部市にある防災地下神殿、いちご狩り、鉄道博物館に行きました。バスの中ではビンゴ大会で盛り上がり博物館では駅弁を食べて楽しみました。(執筆：長濱)

日帰り研修旅行 3月8日(土)	講演会 2月4日(火)	新年顔合わせ会 1月17日(金)	第44号 明るい篠崎 発行 1月17日(金)	第47回 篠崎地区ドッジボール大会 9月29日(日)	連絡調整会 9月5日(木)	合同研修会 7月9日(火)	第53回 卓球大会 6月23日(日)	親睦全体会 6月4日(火)	安全安心まちづくり大会 5月18日(土)	東部地区 第21回 5月16日(木)	総会
--------------------	----------------	---------------------	---------------------------	----------------------------------	------------------	------------------	-----------------------	------------------	-------------------------	--------------------------	----

令和6年度 年間活動



新年あけましておめでとうございます

新年に思う



顧問 松下 幸博

新年あけましておめでとうございます。

昨年は元日早々、能登半島では大規模な地震に見舞われ未だ復旧・復興が遅れております。更に、九月には追い打ちをかけるように台風十四号による線状降水帯が発生し、記録的な豪雨の影響で河川の氾濫など自然災害の怖さを実感いたしました。能登の皆様のお気持ちを考えると心が痛みます。早い復興を願っております。

そのような中で、篠崎地区では親睦全体会・卓球大会・連絡調整部によるプレゼンテーション・ドッジボール大会が地域の町会長・自治会長様、小中学校の先生方、保護者の皆様の応援の中で白熱した試合や会議が繰り広げられ、コロナ以前の活気を取り戻しました。

今年の干支は「乙巳」です。「再生と変化」。脱皮して強く成長する・努力を重ね物事を安定させる縁起の良い年です。

昨年以上に、様々な角度から地域の青少年健全育成の先導役としてご尽力いただき、充実した地域教育の一助になりますことをご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

ごあいさつ



顧問 並里 順郎

新年あけましておめでとうございます。
昨年5月から新型コロナウイルス感染症がインフルエンザと同じ5類に移行しました。ようやくコロナから脱出できたようにみえます。

今年も田村委員長を中心に地域の宝物である子ども達のために一緒に明るく、元気に活発に青少年活動を指導していくものと期待しております。また、地域の大人と力を合わせて、子ども達が素直な心と謙虚な姿勢を持つように、そして自らで困難を乗り越える力を育てていければと思います。また、礼儀や思いやりの心を大切に、成長するきっかけになれば良いと思います。

昨年、東篠崎共栄町会は初めて「にじいろ子ども会」を発足させて、篠崎地区子ども会の仲間入りをさせていただきました。様々なイベントやスポーツを通して親睦を深めてまいりたいと思います。よろしくお願いたします。

今年は縁起の良い巳の年でございます。青少年育成篠崎地区委員会の益々のご活躍と皆様方には良い年になりますよう祈念いたします。

ごあいさつ



顧問

小林 常良

新年おめでとうございます。

この度、青少年育成篠崎地区委員会の顧問になりました。次世代を担う子ども達のために、微力ながらお手伝いさせていただきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

私は篠崎に生まれ育ちました。

戦後間もない昭和二十年代、この篠崎地区は緑溢れる農村地帯でした。遊びといえはもっぱら自然相手、木登りをしたり、農業用水路で水遊びをしたり、江戸川の河川敷を走り回っていたものでした。時代が変り、人口増加に伴い緑地帯も少なくなりましたが、整備された球技場や公園ができ、子ども達の元気な声が聞こえてきます。

新型コロナウイルスの感染拡大で中止されていた行事も復活してきました。下篠崎町会で行われた盆踊り大会も連日賑わいをみせてくれました。昨年は篠崎地区でも、球技大会、東部地域祭等、様々な行事が行われました。多くの人々が集い、交流を通じて絆を深め、支え合い、助け合って、強く逞しく、心優しい大人に成長してくれることを願っております。

新春を迎えて



東部事務所長 植田 光威

新年おめでとうございます。

平素から青少年育成篠崎地区委員会の皆様には、青少年の健全育成にご尽力いただき深く感謝申し上げます。

昨年は、パリオリンピック・パリンピックの開催、関東一高が夏の甲子園で準優勝する等、国内外でスポーツが盛り上がりました。篠崎地区委員会としては、学校、地域、各種団体が連携し、六月には卓球大会、九月にはドッジボール大会と、子ども達の笑顔や歓声の中、盛大に開催されました。

その一方、「能登半島地震」や各地で水害が発生し、篠崎地区にも突如として自然災害が襲い掛かってくる可能性があります。

そうした災害からも街を守り、発展の歩みを止めないためには各種地域団体の繋がり、連携が不可欠であります。

私も微力ではありますが、皆様とともに力を合わせてまいりたいと思っておりますので、一層のご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願いたします。

ごあいさつ



篠崎第三小学校 校長 熊田 和則

「おはようございます」

見事な桜が咲き誇る篠田堀に子どもたちの元気な挨拶の声がこだまします。私が四月に赴任してきてから今日まで、毎朝の光景が変わることはありません。

地域に愛される篠田堀は、今年開通三十周年を迎えましたが、自然豊かに夏の日差しをやわらげ、秋には涼しげな風を吹かせてくれます。

篠崎第三小学校の恵まれた環境をつくってくださったという地域のみなさまには、感謝の言葉もありません。

本校では、そんな恵まれた環境の中で、体育学習発表会や篠三まつりなど体力や創造性を高める活動を多く取り入れています。また、秋には、学習発表会を開催し、日ごろの学習の成果を披露しています。

地域に愛され、地域を愛する篠三つ子に、ますますの声を援をお願いします。